

# 弓 道 競 技

1. 期 日 令和7年 5月 30日 (金) 女子団体予選・個人決勝  
5月 31日 (土) 男子団体予選・個人決勝  
6月 1日 (日) 男女団体決勝
2. 会 場 多久市緑が丘弓道場
3. 参加資格 実施要項による
4. 参加制限 (1) 団体戦は各校・男女各1チーム(個人戦の出場を兼ねる)とする。  
(2) チームの編成は、選手5名・補欠2名・監督1名の計8名以内とする。  
(3) 個人戦のみの出場登録は各校・男女各7名以内とする。  
(4) 全日制、定時制の混合は認めない。
5. 選手変更 (1) 選手変更の有無に関わらず、参加校に送付される実施要領に基づき、所定の期日までに選手変更届を提出すること。  
(2) 申し込み時点で団体として登録していなければ、選手変更届によって団体として出場することはできない。
6. 競技方法 全日本弓道連盟競技規則及び、全国・九州高等学校弓道大会競技規則による。
  - (1) 近的競技とする
  - (2) 団体戦
    - ア 予選 四ツ矢3立(1チーム60射)、立射で行う。  
※決勝進出チーム決定のための競射は一人1射(1チーム5射)とする。
    - イ 決勝 上位7チームによるリーグ戦。四ツ矢1立(1チーム20射)の坐射で行う。  
同中競射は一人1射(1チーム5射)とし、勝敗が決するまで繰り返す。  
勝ち数の最も多いチームを優勝とする。勝ち数と同じ場合は、決勝リーグの総的中数(競射は含まない)によるが、それも同中の場合は決定戦を行う。  
全国・九州大会出場権をかけた決定戦は一人4射(1チーム20射)とし、同中の場合は一人1射の競射とする。3位決定戦は一人1射(1チーム5射)で行う。
  - (3) 個人戦
    - ア 予選 男女とも4射3中以上を一次通過とする。二次予選も4射3中以上を通過とする。団体予選に出場した選手は、最初に行射した立の結果を個人一次予選の結果とする。団体予選に出場登録したものの、行射しなかった選手は、個人戦のみの出場登録選手と同様に個人予選を行う。
    - イ 決勝 二次予選通過による競射(射詰め)とする。競射9本目から24cm星的を用いて行う。同時に不中者が複数名出た場合は遠近法で順位を決定する。ただし、優勝決定および全国・九州大会出場権をかけた決定戦は再度射詰めを行う。
7. 備 考 (1) 本競技は全九州高等学校弓道競技大会及び全国高等学校弓道大会の予選を兼ねる。  
(2) 本競技をもって県総合体育大会弓道競技団体順位及び個人順位を決定する。  
(3) 九州大会 期 日 6月14日(土)～15日(日)  
場 所 沖縄県那覇市  
出場資格 団体1～2位、個人1～5位  
(4) 全国大会 期 日 7月31日(木)～8月3日(日)  
場 所 鳥取県米子市  
出場資格 団体1位、個人1～2位